



## 主な内容

- 年頭のあいさつ ..... P2
- 令和6年12月定例会
  - ・ 各臨時会審議結果 ..... P3~5
- 5議員が一般質問 ..... P6~10
- 村議会・議員の活動 ..... P11~12

令和7年

# 新年のごあいさつ

謹んで新年のお慶びを

申し上げます

村民の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃から村行政及び議会活動にご理解とご協力をいただき御礼を申し上げます。

当村議会議員が改選となり初めての年となりました。この春には、村政七十周年を迎えるなど輝かしい年でもあります。本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この一年が村民の皆様にとりまして、健やかで幸多き一年となりますようお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。



# 12月定例会 [会期]12月3日～9日まで

## 指定管理者の指定や保育所に関する工事 請負契約などを可決

令和6年12月定例会では、天栄村羽鳥湖畔オートキャンプ場の指定管理者の指定や令和6年度天栄村一般会計補正予算など19議案（うち追加議案12件）が提出され、全議案が原案可決となりました。

また、初日の3日と翌日4日には5名の議員が一般質問を行い、介護保険料と認知症予防対策や湯本中学校の利活用などについて問いました。

PickUP!!

議案第3号 天栄村農村交流施設設置に関する条例を  
廃止する条例の制定

可決

### 農村交流施設(智恵子邸)を行政財産から 普通財産へ

平成24年度に農山漁村活性化プロジェクト支援交付金で地域活性化に資するため都市と農村の交流施設として整備を行い、その他に公民館事業や学校学習等でも使用していたが、その頻度が減り、条例の目的である都市と農村の交流としての機能が果たされていない状況であるため、行政財産から普通財産へ移行し、有効利用できるように条例を廃止するもの。



智恵子邸（湯本地区）

Q

吉成議員

- ①条例廃止ではなく指定管理者制度を利用するための条例の改正などの考えはなかったのか。
- ②この施設は、以前住んでいた方のご親族から、この施設を残すことを条件に無償で寄付していただいているものであるため、そういう思いのある建物を維持していくことを条例廃止後も確約できるのか。

A

【村長】

- ①村が施設を維持するより、民間の活力を利用しながら有効活用していただける体制づくりをすることが良いと判断させていただきました。
- ②茅葺き屋根の古民家をしっかり残して引き継ぐということを、今後しっかり確約を交わしながら進めていきます。

# 12月定例会の主な審議内容

PickUP!!

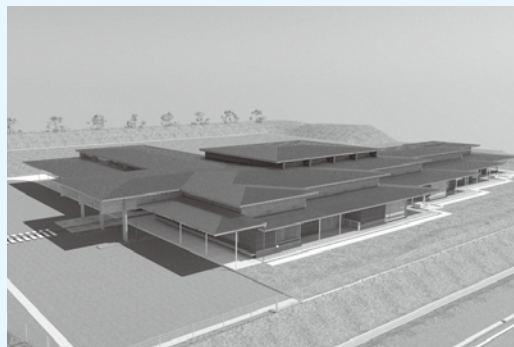
議案第 15 号  
工事請負契約の締結について

可決

## 天栄保育所新築工事契約金額8億2,500万円

天栄保育所の新築工事について、令和6年11月29日に行われた指名競争入札の結果を受け、地方自治法の規定により議決を求めるもの。

- 契約の方法：指名競争入札
- 契約金額：8億2,500万円  
(うち取引にかかる消費税及び地方消費税の額7,500万円)
- 契約の相手方：白河市中山南5番地50  
株式会社兼子組  
代表取締役 兼子 聡



天栄保育所イメージ図

Q

吉成議員

最低制限価格が設定されているが、最低制限価格は適正に算出されているのか。

A

【健康福祉課長】

最低制限価格につきましては、村の最低制限価格の制度要領に基づき設定しており、国県と同じ率を使用しています。こちらの内容については適正に設定したものと捉えています。

### 最低制限価格とは？

最低制限価格とは、建設工事等での入札において設けられる最も低い価格のことを指し、安全性と品質を確保するための制度です。

特に公共工事は、税金を使用して行われるため、入札価格だけでなく工事の品質にも配慮が必要とされます。適正なコストを確保し、品質の維持を図るために設定されるのが最低制限価格です。



## 1件の陳情を審査、不採択へ

陳情書1件を受け付け、委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において不採択となりました。

### 産業建設常任委員会

最低賃金法の改正と  
中小企業支援の拡充を  
求める意見書の提出に  
ついて

不採択

最低賃金の底上げや中小企業の支援等、一定の理解はできるが、現行の地域別最低賃金制度を全国一律化することや最低賃金をただちに1,500円以上にすることは、現時点では困難であるため。



一般質問とは？

答弁を除く議員の発言時間を40分とした一問一答式のスタイル。村民のための適切な村政運営が図られているか、質問を行っています。

次ページから  
← 一般質問

# 12月定例会その他審議結果一覧表

番号	事 件	内 容	結 果
1	天栄村ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴い、児童扶養手当法施行令改正による所要の改正	原案可決
2	天栄村農業促進ハウス設置に関する条例を廃止する条例の制定について	天栄村農業促進ハウスを廃止することに伴う条例廃止	原案可決
3	天栄村農村交流施設設置に関する条例を廃止する条例の制定について	3ページPickUPへ掲載	原案可決
4	天栄村羽鳥湖畔オートキャンプ場の指定管理者の指定について	指定期間満了となるオートキャンプ場の新たな指定管理者の指定	原案可決
5	令和6年度天栄村一般会計補正予算について	歳入歳出3,066万円を追加 戸ノ内地区ため池浚渫工事の増など	原案可決
6	令和6年度天栄村国民健康保険特別会計補正予算について	歳出の補正	原案可決
7	令和6年度天栄村水道事業会計補正予算について	収益的収入及び支出410万円の増	原案可決
8	財産の取得について（追認）	小学校教員用教科書の契約について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定による議決を得ずに契約を行っていたことが判明したため、議会の追認を求めるもの 平成27年度、令和2年度、令和6年度の契約について追認	原案可決
9	財産の取得について（追認）		原案可決
10	財産の取得について（追認）		原案可決
11	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	県議会議員、県特別職等及び福島県人事委員会の給与改定状況を踏まえ、期末手当改定のため所要の改正 上記の一般職の職員の給与改定に伴い、会計年度任用職員の給料表の改定	原案可決
12	村長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
13	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
14	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
15	工事請負契約の締結について	4ページPickUPへ掲載	原案可決
16	令和6年度天栄村一般会計補正予算について	議案第11号～14号にかかる補正	原案可決
17	令和6年度天栄村国民健康保険特別会計補正予算について		原案可決
18	令和6年度天栄村水道事業会計補正予算について		原案可決
19	令和6年度天栄村下水道事業会計補正予算について		原案可決

## 令和6年第5回臨時会の議案審議結果

期日：11月11日

案件	番号	事 件	内 容	結 果
議案	1	専決処分の報告及び承認について	令和6年度天栄村一般会計補正予算 歳入歳出 1,157 万円追加 →衆議院議員総選挙にかかる費用など	承認
	2	工事請負契約の締結について	児渡安養寺線落石対策（一工区）工事 有限会社おおき建設工業 6,435 万円	原案可決
	3	令和6年度天栄村一般会計補正予算について	歳入歳出 8 億 6,630 万円追加 →天栄保育所新築工事請負費などの増	原案可決

## 令和7年第1回臨時会の議案審議結果

期日：1月14日

案件	番号	事 件	内 容	結 果
議案	1	令和6年度天栄村一般会計補正予算について	歳入歳出 7,207 万円追加 →物価高騰対応重点支援給付金（低所得者分）及び物価高騰対応生活支援商品券発行事業にかかる増	原案可決



## Q 介護保険料と認知症予防対策の現状は

### A 介護保険料の階層が変更、認知症予防事業を各種実施

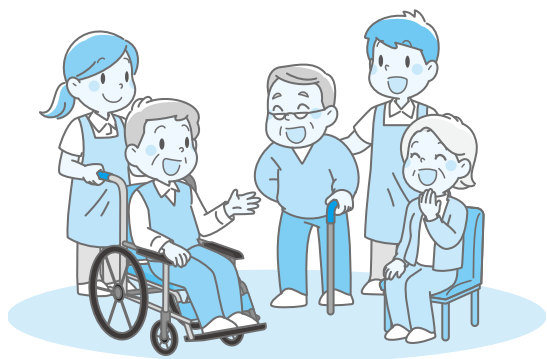
**議員** 介護保険料の改定内容と他市町村の比較は。

**村長** 保険料の基準額は月額6,500円と変更はありません。令和6年の制度改正において、保険料の階層が全体で13段階となり、高所得者の保険料負担が増えた状況にあります。

また、第9期における介護保険料の基準額は、県内市町村の中では上から22番目となっています。

**議員** 天栄ホームの入所希望待機者は、今現在何人いるのか。

**村長** 天栄ホームの入所待機者は、現在6名ですが、入所を保留する方もいるため、待機者が減少しない状況です。



**議員** 認知症予防対策は、どのようにしているのか。

**村長** 認知症に繋がる高齢者の「閉じこもり」を防止するため、筋力・体力の維持向上と脳の活性化を促す運動教室等の認知症予防事業を実施しています。

- ① 介護保険料と認知症予防対策について
- ② 湯本中閉校に伴う利活用について
- ③ 消防団員の報酬と中型免許の6月定例会後の進捗について

### Q 湯本中利活用の進捗状況は

**A** 通信制の高校を設置したいという法人より提案

**議員** 校舎を利用したい企業があるのか。  
また、現在の進捗状況は。

**村長** 学校法人として通信制の高校を設置して利用したいという話がきており、当該法人が学校の設置に向け、福島県と協議を進めていると伺っています。

**議員** 湯本地区住民との話し合いはしたのか。

**村長** 話し合いは令和5年に2回実施し、当該法人と福島

県との協議が進み、設置計画について、お示しできる段階になった際には、改めてご説明したいと考えています。

### Q 消防団員の補助は 検討したのか

**A** 費用補助について 令和7年度からの実施に向け検討

**議員** 消防団の報酬及び中型免許取得について質問したが、その後検討したのか。

**村長** 本部役員の報酬については、本部役員会の中で特にご意見や要望はありませんでした。

準中型免許取得及びオートマ限定解除に要する費用の補助については、令和7年度からの実施に向けて検討を進めます。



Q

「天栄村デジタルトランスフォーメーション（DX）」推進について

A

身近にデジタル恩恵を受けられる仕組みを構築する

議員

デジタル技術を活用し今後どのような行政サービスを進めて行くのか伺いたい。

村長

村では「自治体情報システムの標準化」、「マイナンバーカードの普及促進」、「行政手続きのオンライン化」等を重点的に取組んでいます。

村公式LINEによる行政情報の配信、各種証明書のコンビニ交付、マイナンバーのびったりサービスを利用した引っ越し手続きなどを実施し、12月からは「書かない窓口」の運用を開始しました。

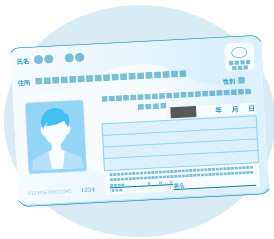
今後は、「スマホ教室」の継続など、住民一人ひとりがデジタルの恩恵を受けられる村づくりを進めてまいります。



11月より導入された「書かない窓口」

議員

マイナンバーカード取得率向上の取り組みと近隣市町の状況はどうか。



住民課長

村のマイナンバーカードの取得率は10月末現在86.9%、取得率向上のため、休日窓口や自分で申請に出来ない方への訪問受付を実施しています。

近隣市町では須賀川市80.8%、鏡石町82.3%となっています。

議員

庁舎内DX推進の現状はどうか。

企画政策課長

本年度、県の「ICTアロバイザー市町村派遣事業」を活用した職員向けのDX推進研修会を開催し、すべての職員がDXの必要性を理解し、変革に積極的に取り組んでいます。

議員

更に住民の利便性を向上させていく取り組みはあるのか。

企画政策課長

今年度、各課に係長以下の若手職員による「DX推進員」を配置し、全庁一丸となって横断的にDXの取り組みを進めるため推進体制を構築いたしました。今後は「DX推進員」を中心に各業務の洗い出しを行い、業務の効率化を図っていきます。

また、これまで住民にとって利便性が高い行政サービスを実現するため、オンライン化を推進してきましたが、更なる利便性向上に向け、定期的な勉強会を開催しながら便利で暮らしやすい村づくりに努めてまいります。



Q

ブランド産品の認定基準を今後作っていくのか

A

生産量、品質など基準となる要素を判断し今後検討していきたい

議員

ブランド化推進協議会の活動の内容とブランドとして認定している産品はどのような基準を持って選定されているのか。

村長

お米を中心とした村内の農産物の普及PR、天栄米の食味コンクールの開催、国際大会への参加、新規作物等の実証事業などの事業を行っています。

議員

ブランド産品の認定基準を今後作っていくのか。

産業課長

生産量、品質など基準となる要素を判断し今後検討していきます。

議員

ヤーコンなど減少している産品については今後どのような対策をとっていくのか。

産業課長

特別栽培の認証やステビアを使った栽培など、差別化が図られている部分をPRし、新規の栽培者を増やせるよう取り組みます。

議員

天栄米、長ネギ、ヤーコンなどの産品を村内の道の駅や食堂などで食べられるメニューの開発を行うことは出来るか。

産業課長

道の駅では天栄米や長ネギなど、村内の農産物の使用を前向きに進めていきたいと考えています。

議員

ブランド化については農産物だけではなく、加工品やお菓子などさまざまなものを認証し、ふるさと納税のアイテムとして単品だけではなく、組み合わせるなどして、一年を通じ村の産品を楽しめるアイテム作りをしてはどうか。

企画政策課長

今までは組み合わせの商品は少ないので、今後は組み合わせにより商品の数を増やすよう取り組んでいきます。

議員

令和8年度から3年間続く米食味分析鑑定コンクール国際大会はどのように進められるのか。

また、コンクールに向けた審査の準備に向けた設備等の強化は図るのか。

産業課長

コンクールに向け8月に須賀川岩瀬で実行委員会が発足しており、村内では研究会を中心に技術の向上を図っています。

村長

コンクールに向け設備の更新等を前向きに進め、さらにブランド産地化に向けて良食味の米の生産ができるよう準備をしています。



天栄村の特産品





## Q 交通安全母の会の担い手確保は

## A 活動を継続し、体制の在り方を検討

**議員** 各行政区からの選任が困難な状況となっているが、担い手の確保をどのように考えているのか。

**村長** 活動内容の見直しを行い、会員の負担軽減を図ってまいりました。今後は、情勢を見極め、村交通対策協議会などと連携を図り、今までの活動を継続しつつ、体制のあり方について検討してまいります。

**議員** 会則には母親・その他、この会の趣旨に賛同する女性となっているが、例えば男女区別なく入会していただき「交通安全父母の会」と名称をかえて人員確保をしていくことは。

**総務課長** 組織的には福島県「交通安全母の会」があり、そちらとの兼ね合いもございませ

すので今後、協議して進めてまいります。

**議員** 組織のスリム化・活動の簡素化に取り組んで、村民の負担軽減をしていただきたい。



交通安全キャンペーンでの活動（西郷地区）

**議員** 出かける手段のない交通弱者は増加し続けており、「過疎地向けライドシェア」が取りざたされているが村の対応を伺いたい。

**村長** 過疎地ライドシェアにつきましては、バス・タクシー事業者による輸送サービスの提供が困難な交通空白地での導入が認められるものであり、大きな役割を果たすものと認識していますが、村は、交通空白地には該当せず、導入することは極めて難しい状況にあります。

**議員** 過疎地ライドシェアと日本版ライドシェアの違いを伺いたい。

## Q 過疎地向けライドシェアの検討を

## A 交通弱者の足の確保に努める

**企画政策課長** 日本版ライドシェアはタクシー会社が実施主体になり、タクシーが不足する地域・時期・時間帯において地域の一般ドライバーが自家用車を使い有償で実施するものです。

過疎地ライドシェアは実施主体が市町村・NPO法人・観光協会や商工会など各種団体が実施主体になり、行政サービスや福祉サービスの一端として導入されているもので、低料金の運送サービスができるものとなっています。今後、タクシー会社の動向を見ながら総合的にライドシェアだけではなく交通弱者の足の確保に努めます。

- ①交通安全母の会の担い手確保について
- ②過疎地向けライドシェアについて



Q

定期健康診断の受診率が低いと思う  
が村の考えは

A

若年層の受診率が低い  
ため集団検診や施設検診の周知を図る

議員

過去数年間の受診率の統計と人間ドック補助金の申請率はどのくらいなのか。

村長

過去数年の受診率については、別表のとおりです。令和6年度の間ドック申請者は、国保100名募集に対して64人、後期高齢者15名に対して13名でした。

議員

受診率が低いですが、村としてはどう考えているのか。

健康福祉課長

集団検診の未受診者に対しては、施設検診を行っていますので、各医療機関にて集団検診と同じ検診を受けることが可能なため、そちらを受診いただければと考えています。

議員

今後は男女間・年齢間・地域間での統計を取り、受診率の低い方たちを把握して受診率の向上に努めています。

●(別表)年度別健康診査受診率

受診率	年度	特定健康診査 40歳～74歳 (国保加入者のみ)	後期高齢者 健康診査 75歳以上
	令和元年度	48.6%	24.5%
令和2年度	33.1%	15.2%	
令和3年度	46.7%	15.0%	
令和4年度	41.9%	19.8%	
令和5年度	39.7%	20.3%	

健康福祉課長

受診率が低い若い人こそ、身体の悪い数値も進行が早いと聞きますので、若い人たちに受診していただけるように村からも周知を図ってまいります。

ただきたいが、村の考えは。

①定期健康診断の受診率は  
②子供(小・中学生)たちの成育・学力に他市町村との差はあるのか

Q

村内の子供たちの学校間・全国平均で  
学力差はあるのか

A

ふくしま学力調査の結果では、  
どの学年も県と同等に伸びている

議員

村内の子供たちの身長・体重の村内、他市町村での比較はあるのか。

また、児童数が減少し複式学級もある中で、学校間・全国平均で学力差はあるのか。

教育長

本村の肥満傾向の割合は、小・中学校児童生徒の男子・女子ともに福島県全体の割合を上回っている状況であります。学力につきましては、福島県教育委員会では小学校4年生から中学校2年生までを対象に実施している、「ふくしま学力調査」の結果では、どの学年も県と同等に伸びています。

議員

県内の子供の肥満は県内6年連続全国平均超えとなり、都道府県別で6、16、17歳を除いた各年齢でワースト10位に入っている。そこで村内の子供たちは何か体力づくり等の運動の取り組みは行っているのか。

教育長

各小学校では休み時間に全校生にてマラソンタイム記録会で運動する時間を設けたり、外遊びを推奨したりするなど体力づくり向上に向けて取り組みが行われています。また、各小・中学校では帰宅後の食事のとり方についても指導を実施しているところですが。

# 議会・議員の活動

▶ 岩瀬地方町村議会議員協議会視察研修

令和6年11月7～8日

## 山形県河北町の議会改革の取り組みについて視察

岩瀬地方町村議会議員協議会（鏡石町と天栄村議会議員 22 名で構成）において、視察研修を実施しました。

山形県河北町は、山地と米沢盆地に囲まれた町で、さくらんぼや桃などの果物が特産品となっています。

タブレットを活用した議会運営や議会懇談会の活動について視察し、現在の状況や導入効果、課題点などについて説明を受け、説明終了後の質疑応答では、活発な意見交換が行われました。



河北町役場前にて

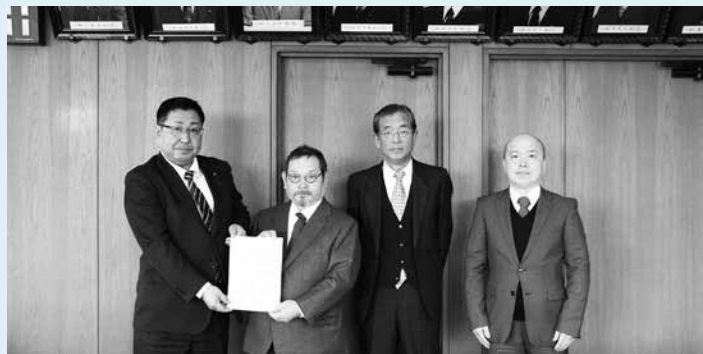
▶ 村内3団体より令和7年度要望書提出

令和6年12月11日

## 新年度における要望書を受領

令和6年12月11日議長室にて、村商工会及び村観光協会、村観光商業協同組合より、新年度における商工観光に関する要望書の提出がありました。

新年度補助金の要望や施設の修繕などが挙げられ、現在の状況や今後の課題について意見交換を行いました。要望書の提出を受け、大須賀議長は「執行部と共に村の商工観光活性化に向け努めていく」と述べました。



村観光協会による要望

▶ 地方自治研究交流セミナー及び自治体議員コンプライアンス研修

令和6年12月19日

## 議会の住民参加についてディスカッション

福島県町村議会議長会と岩瀬地方町村議会議長会が主催する地方自治研究交流セミナーが鏡石町健康福祉センターにて開催されました。

天栄村・鏡石町の議員が参加し、福島大学人間発達文化学類教授である牧田実氏を講師に招き、「地方議会と住民参加—住民の視点をどういかにするか—」というテーマで講演が行われました。住民参加に関する制度の説明や地域自治区制度などについて、事例を踏まえながらご講演いただきました。

また、セミナー終了後にはコンプライアンス研修を併せて開催し、自治体議員が気をつけなければいけないコンプライアンスについて、事例などを確認しながら、研修を行いました。



セミナーでの質問の様子

# 議会・議員の活動

▶ 賀詞交歓会

令和7年1月9日

## 豊かで活力のある村づくりの一助として意見交換

令和7年天栄村賀詞交歓会は1月9日(木)午後4時から、村山村開発センターにて開催されました。年頭のあいさつでは、大須賀議長が村議会を代表し「天栄村が誕生してから70周年を迎える記念すべき年。次世代を担う若者が住みたい、住み続けたい地域にする環境づくりや施策の実施に向け、我々も研鑽を重ね、より魅力ある天栄村とするため活動を進めていく。」とあいさつしました。添田村長や来賓らによる鏡開きを行った後、円谷副議長の発声で乾杯し、出席者らは活発に意見交換を行い、懇親を深めていました。



挨拶をする大須賀議長

### 表紙の写真

表紙の写真は、上松本区の戸ノ内屋敷で行われたどんど焼きの様子です。

どんど焼きは、日本の伝統的な行事で、正月飾りや書初め、破魔弓など、それまでに使った神聖なものをたいて神様に感謝の気持ちを伝え、無病息災を祈るといいます。

また、その火で焼いた餅を食べると風邪をひかないと言われてい



**あなたも議会を傍聴してみませんか？**

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

**☎82-2101**

**議会のホームページをご覧ください**

議会のホームページが開設されています。議会の概要、平成27年以降の会議録、議会だよりが掲載されています。

天栄村議会

天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。  
<https://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

**編集後記**

村民の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は新年早々に能登半島地震や様々な自然災害が発生した年でしたが、その中でもWBC・パリオリンピック・メジャーリーグで日本人が大活躍した事が日本中に勇気と希望を与え、皆さんを笑顔にしてくれたことと思います。今年も明るい話題が引き続き多いことを願いたいと思います。

また、「議会だより」につきまして、より分かりやすい工夫をしてみたいと思いますので、ご意見・ご要望をお寄せください。

本年も皆様にとりまして良いお年でありませうよう心よりお祈り申し上げます。(齋藤)

● 議会広報常任委員会

委員長	馬場 吉信
副委員長	石塚 喜吉
委員	田谷 要
委員	吉成 邦市
委員	齋藤 寿昭